

2026 年度 4 月入学

早稲田大学人間科学部 e スクール

転課程試験要項



【通学課程⇒通信教育課程】

※人間科学部以外の方は転部試験要項をご確認ください。

やむを得ず入学試験の実施内容（出願期間・試験日程・試験内容・合格発表日など）に変更が生じる場合があります。その際は、当学部 Web サイトにてお知らせしますので、随時確認するようにしてください。なお出願開始後に何らかの変更が生じた場合は、当該出願者に対してメールで連絡をすることがありますので、出願後は随時メールも確認するようにしてください。

【通信教育課程】

早稲田大学 人間科学部 e スクール事務局
〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15
TEL：050-3146-8405 FAX：04-2947-7102
事務所開室時間：ホームページをご確認ください。
問い合わせフォーム：<https://support.waseda.jp/es/s/>

【通学課程】

早稲田大学 所沢総合事務センター 入試担当
〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15
TEL：04-2947-6855（人間科学部入試担当）
事務所開室時間：ホームページをご確認ください。
メールアドレス：admission19@list.waseda.jp

※半角数字の19（イチ・キウ）です

<目次>

人間科学部 e スクールの 3 つの方針	1
1. 募集内容	2
(1) 出願資格	
(2) 試験日程	
(3) 募集人員	
2. 出願手続	3
(1) 出願にあたっての注意事項	
(2) 受験・就学上の配慮について	
(3) 入学検定料納入	
(4) 出願期間	
(5) 出願方法	
(6) 出願書類作成にあたっての注意事項	
(7) 出願書類一覧	
3. 選考内容	7
(1) 選考方法	
(2) 選考日時・集合場所	
(3) 注意事項	
4. 合格発表	7
(1) 発表日・発表方法	
(2) 注意事項	
5. 入学手続	10
(1) 「入学手続書類」の送付	
(2) 「入学手続書類」の提出	
(3) 人間科学部において修得した科目と単位の取り扱い	
(4) 転課程後の配当レベルについて	
(5) 注意事項	
6. 学費・諸会費	11
(1) 学費・諸会費振込（春学期分）	
7. 奨学金	11
8. 受験に関する注意事項	12

【個人情報の取扱について】

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

【携帯電話等の定義について】

この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・PHS・スマートウォッチ・ウェアラブル端末等の通信機能を持った機器をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

人間科学部 e スクールの 3 つの方針

1. ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）

早稲田大学の総合性・独創性を生かし、体系的な教育課程と、全学的な教育環境と学生生活環境のもとに、多様な学問・文化・言語・価値観の交流を育み、地球社会に主体的に貢献できる人材を育成する。人間科学部は、創設当初から、現代社会がかかえる諸問題の解決、あるいは持続可能な社会の構築に向けて、総合性および学際性を重視する教育研究を目指してきた。人間がより良く生きること（Well-being）を追求するために必要な人間に関わる諸問題に対し、総合的・学際的にアプローチでき、それらを研究・教育・開発・実践のかかわりの中で深く取り組むことができる人材の育成を目標としている。

取り組むべき問題の対象は、「環境」「健康・福祉」「情報」の学科ごとに異なるが、問題への取り組み方や問題の捉え方には共通する部分があり、学科横断的な取り組み方も必要となってくる。このような諸問題を解決する能力を獲得し、実社会で実践できることが、卒業認定・学位授与の条件であり、その能力の獲得によって、卒業後の活躍の場は、国の内外や業種を問わず多様な領域で拓けて行くことになる。

2. カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

人間科学部 e スクールの教育課程の編成・実施（カリキュラム）の基本は演習科目を軸に、少人数での学びの場を提供していることである。講義科目においてもクラス定員を約 30 名程度とし、1 クラスに対し 1 人の教育コーチを配置していることも特長である。教育コーチは教員と一体となり授業期間中、学生との双方向性を保つべく電子掲示板システム (BBS) や電子メールでの質疑応答の受付窓口となる役割を担う他、学習支援（指導・助言）といったメンターの役割も受け持つ。また、各学科の講義科目として設置された数多くの専門科目は、文理融合の考えから社会科学、人文科学、自然科学などの文系、理系の枠を越えて受講することができ、各人の興味や進路にしたがって多角的な視点で自由に履修計画を立てられる。

人間科学部 e スクールでは様々なバックグラウンドを持つ多種多様な受講生を想定している。その為に 4 年間でほとんどの学生が卒業する通学制とは異なる履修ステップを考える必要があり、通学制の年次に代わる概念として「レベル」を設けることにした。レベルは 2 年次編入に相当する α コースでは A、B、C の 3 つ、 β コースでは 1、2、3、4 の 4 つに分かれ、上位のレベルに進むためには下位のレベルで指定された科目区分の指定単位数を取得する必要がある。

α コースのレベル B、 β コースのレベル 3 からは全員が卒業研究に直結する少人数制の「専門ゼミ」を履修することになるが、この「専門ゼミ」に先立って、質的・量的データの理解と処理の基礎を学ぶ「データリテラシー」を必修科目として設置している。

「専門ゼミ」では最終レベルでの「卒業研究ゼミ」「卒業研究指導」と合わせ、指導教員の下で 2 年間で標準的な期間として、専門領域別の研究のための調査と、自ら計画して行動する特別の学修としての研究の推進を目指す。

3. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

早稲田大学では、『学問の独立』の教育理念のもとで、一定の高い基礎学力を持ち、かつ知的好奇心が旺盛で、本学の理念である進取の精神に富む、勉学意欲の高い学生を、わが国をはじめ世界から多数迎え入れている。

とくに人間科学部 e スクールでは、「環境」「健康・福祉」「情報」に関わる高い問題意識を有する社会人に、問題解決のための学術的、技術的手段の学修の場をインターネットを通じて提供している。高い学習意欲と計画性を確認する為に、本学における修学の理由を問う志望動機書と卒業までの見通しを問う学習計画書をもって一次選考した上、二次選考として個別に面接を行い、可否を決めている。

人間科学部への入学者は、多様な学問分野を横断しつつ世界を探究する複眼的な方法によって自然・人間・社会を包括的に理解し、問題の核心へと接近する手がかりを発見し、これまでの歴史とこれからの未来への展望の中で問題解決の手段を提案・実行できるようになることが求められる。人間科学という学問には、新しい分野にチャレンジしようとする精神が欠かせない。人間を尊重する心と人間への興味・関心、また、あらゆる知識を吸収しようという純粋で素直な気持ちとそれを客観視する批判的精神を併せ持ち、自らの主体性をもって現代の人間が直面する問題を解決しようという逞しさをもつ学生の入学を期待する。

1. 募集内容

(1) 出願資格

以下、1) ～ 3) をすべて満たす者

1) **人間科学部通学課程在籍（休学も含む）者 ※残りの在学可能年数内で卒業の見込みのある者**

2) 入学後4年以上が経過している場合は、以下の条件を満たしていること

在学年数 (休・留学期間を除く)	条 件
4年を経過	卒業必要単位数の4分の1である31単位以上を修得していること
5年を経過	転課程後レベル2となるために必要な単位数ならびに科目を修得できていること※
6年を経過	転課程後レベル3となるために必要な単位数ならびに科目を修得できていること※
7年を経過	転課程後レベル4となるために必要な単位数ならびに科目を修得できていること※

※各レベルに必要な単位数、必修科目については9ページの【(4) 転課程後のレベルについて】を確認すること。

3) 通学課程の教務担当教務主任の面談を受け、転課程試験出願の承認を得た者

出願者は、**出願前に**通学課程の教務担当教務主任と面談の上、承認を受ける必要があります。

事前に面談可能日時を3つ以上記入の上、人間科学部eスクール事務局宛にメールにて予約してください。

申請締切：2026年2月5日（木）

実施期間：2026年1月27日（火）～2月13日（金）

申請先：https://support.waseda.jp/es/s/（人間科学部eスクール事務局）

【重要】

1月27日（火）～2月13日（金）の平日9:00～17:00で面談可能な時間帯を3つ以上お知らせください。教務担当教務主任と日程調整の上、面談日時が確定次第ご連絡します。お早目にお申し込みください。

(2) 試験日程

手続内容	日程	備考
受験・就学上の配慮について	2026年1月26日（月）まで	期日厳守。詳細は3ページ参照。
教務担当教務主任面談	2026年1月27日（火）～2月13日（金）	出願書類「転課程（通学→通信）志望願」を記入の上、面談時に承認をうけること。
入学検定料払込期間	2026年2月24日（火）～3月4日（水）	期間厳守。
出願期間（書類提出）	2026年2月27日（金）～3月4日（水） 必着・厳守	・出願書類一覧は4、5ページ参照 ・郵送（簡易書留・速達郵便）のみ。 ・4年生以上の方は 2024年2月27日（火）の成績発表にて出願資格を満たしているかを必ず確認の上、出願を行ってください。出願資格を満たしていなかった場合には、出願書類を提出していても出願を認めません。
面接試験日	2026年3月7日（土）	受験票は面接当日に配付。 詳細は6ページ参照。
合格発表日	2026年3月9日（月）	詳細は6ページ参照。
入学手続書類送付	2026年3月9日（月）発送予定	メールにて送信。詳細は9ページ参照。
入学手続期間	2026年3月10日（火）～3月12日（木） 締切日消印有効・厳守	手続期間が短いので注意すること。 詳細は9ページ参照。
学費・諸会費 振込期間（春学期分）	2026年3月24日（火）まで	振込依頼書は科目登録終了後に発送

(3) 募集人員

各学科若干名。ただし、学科の変更は不可（通学課程から継続）。

2. 出願手続

(1) 出願にあたっての注意事項 **重要** ※必ずご確認ください。

- ・ 出願書類に不備や不足書類があった場合は、受験資格を失うことがあります。必要書類が揃っているか十分に確認した上で出願してください。また当学から連絡があった時はすみやかにその指示に従ってください。
- ・ 一度提出した書類・資料の返還は原則として行いません。
- ・ 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。
- ・ 在学年数は8年を超えることができません（通学課程の在学年数も含める）。
※在学年数には休学・留学期間を含みません（留学期間がある場合は必ず事前にお問い合わせください）。
- ・ 出願以降、引越し等で志願票記載の住所・電話番号に変更がある場合は、直ちに人間科学部 e スクール事務局に連絡してください。
通学課程に届け出ている住所にも変更がある場合は、MyWaseda 上で自身の住所変更手続も忘れずに行ってください。

【問い合わせフォーム】 <https://support.waseda.jp/es/s/>

【記入内容】 ●出願学部 ●入試形態 ●現学籍番号 ●氏名
 ●旧郵便番号・住所 ●新郵便番号・住所 ●旧電話番号 ●新電話番号

(2) 受験・就学上の配慮について

身体機能の障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち以下期日までに人間科学部 e スクール事務局に連絡してください。

また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかに連絡してください。

申請期日：2026 年 1 月 26 日（月）【厳守】

(3) 入学検定料納入

納入期間：2026 年 2 月 24 日（火）～3 月 4 日（水）

納入金額：30,000 円

<注意事項>

- ・ 入学検定料の納入は必ず上記期間中に行なってください。入学検定料を納入していない場合、出願・受験は一切受け付けません。また、期間を過ぎての納入はいかなる理由でも一切受け付けません。

納入方法：

- ・ 入学検定料はコンビニエンスストアもしくはクレジットカード・中国オンライン決済にて支払うことができます。ただし、納入期間最終日にコンビニエンスストアから支払う場合、「Web サイトでの申込み」は 23 時まで、コンビニエンスストア店頭の情報端末での手続きは 23 時 30 分までとなりますので、ご注意ください。詳細は別紙「早稲田大学 コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」もしくは別紙「早稲田大学 クレジットカード・銀聯カードでの検定料支払方法」をご確認ください。
- ・ コンビニエンスストアで支払いした入学検定料の収納証明書は志願票に糊付けしてください。「領収書」はご自身で大切に保管してください。クレジットカード等による支払いの場合は、印刷した「申込内容照会結果」を出願書類に同封してください。
※家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず出願者本人の情報を入力するようにしてください。

＜出願書類および入学検定料の返還＞

一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還しません。ただし、下記のケースに該当する場合には、入学検定料に限り返還します。該当する方は当学 e スクール事務局入試係（Tel：050-3146-8405、問い合わせフォーム：<https://support.waseda.jp/es/s/>）までご連絡ください。

- 1) 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- 2) 入学検定料を支払ったが、出願締切り後に出願書類を提出した。
- 3) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

※なお、クレジットカードにより入学検定料を納入された場合や、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は出願者の負担となります。

（４）出願期間

2026 年 2 月 27 日（金）～3 月 4 日（水）【厳守 必着】

※4 年生以上の方は 2025 年度秋学期の成績発表にて出願資格を満たしているかを必ず確認の上、出願を行ってください。出願資格を満たしていなかった場合は出願書類を提出していても出願を認めません。

（５）出願方法

- ・ **出願は郵送受付のみです。**
- ・ 出願用の封筒はご自身で準備してください。市販の封筒（角型 2 号サイズ）に出願書類一式を封入し、当学部所定の「提出用封筒表紙」を封筒の宛名面に貼付し、必ず郵便局窓口で、**[簡易書留・速達郵便]**で郵送してください。

※出願締切日を過ぎた出願書類の提出および入学検定料の納入はいかなる理由でも一切受け付けません。

（６）出願書類作成にあたっての注意事項

- ・ 当学部所定の様式（以下[所定様式]）は、すべて e スクール Web サイトから自身でダウンロード、印刷して準備してください。（Word ファイル等での配付は行いません）。
（<https://dpt-e-school.w.waseda.jp/examinees/change.html>）
- ・ [所定様式]は**全て A4 サイズもしくは Letter size の用紙に、片面で印刷**してください。
- ・ **[所定様式]に出願者本人が黒のボールペン（消せるペン不可）を使いすべて手書きで記述してください。**
- ・ 文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ・ [所定様式]の指定欄以外（受験番号欄など）には何も記入しないでください。
- ・ 出願書類は、戸籍に記載されている氏名を記入して提出してください。ただし、戸籍の氏名が旧字体であっても、通常略字体である常用漢字を使用している場合は、いずれでも可とします。
- ・ 改姓や改名のため、証明書等に記載されている氏名が現在の氏名と異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。

（７）出願書類一覧

- ・ ○：必須提出 △：該当する場合提出

	提出物	備考	提出
A	入学志願票（転課程）	<u>[所定様式]</u> を使用すること。	○
B	転課程（通学→通信） 志望願	<u>[所定様式]</u> を使用し、教務担当教務主任より承認をうけて提出すること。	○
C	志望動機書	<u>[所定様式]</u> を使用しすべてに記入すること。 ※志望動機書の作成にあたっては 5 ページの「＜志望動機書について＞」を必ず参照すること。	○
D	履歴書	<u>[所定様式]</u> を使用すること。	○
E	在学証明書	2025 年 12 月 1 日以降に発行されたもので、原本を提出すること。	○

F	カラー写真 2枚	・タテ4cm × ヨコ3cm 2枚※ ※1枚は入学志願票（転課程）にクリップ止め、1枚は転課程（通学→通信）志望願に貼付してください。 - 出願前3ヵ月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・無背景・枠なし） ・マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。 ・スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。 ・証明写真ボックスで撮影されたスピード写真は受け付けますが、家庭等で撮影された写真は受け付けません。 ・裏面に氏名を記入してください。 ・提出された写真は、試験当日の本人確認や、入学後の学生証用の写真として使用しますので、本人を判別できるような写真を用意してください。また、学内諸手続における本人確認、および学内の各種 Web サービス等に本人情報として登録しますので、予めご了承ください。 ・なお、入学手続時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、データ版もあらかじめ取得し、大切に保管しておいてください。	○
G	戸籍抄本	提出する証明書と氏名が異なる場合のみ提出すること。	△

※出願者の成績情報はeスクール事務局より所沢総合事務センターに確認します。

＜志望動機書について＞

1) 入学試験要項掲載の「人間科学部 e スクールの 3 つの方針」を踏まえて、以下の各設問について出願者本人が黒のボールペンを使用して手書きで記述してください（鉛筆やシャープペンシル、消せるペン等の消えるものは不可）。

- (1) 現在の学部、課程で修学を継続できない理由を可能な範囲で記述してください。（800文字程度）
- (2) アドミッション・ポリシーと志望動機
アドミッション・ポリシーを十分確認した上で、回答してください。本学人間科学部 e スクールを志望するに至った経緯を、自身の経験と関連づけながら具体的に記述してください。通学課程ではなく、なぜ通信教育課程を選択したのか、その理由を含めて説明してください。（800文字程度）
- (3) カリキュラム・ポリシーと自身の関心
カリキュラム・ポリシーを中心に、3つの方針全てを十分に確認した上で、設問に取り組んでください。
 1. 現時点での自分自身の興味・関心（必要に応じて、研究・探究したいテーマや先行研究等を含む）を述べ、入学から卒業までのカリキュラムの中でこれをどのように発展させていきたいかを述べてください。（700-1000文字程度）
 2. 本学のシラバス検索システム（※1）を利用し、自身の志望動機や関心と関連性が高いと考えられる専門科目や専門ゼミを、2～3つ検討してください。具体的な授業名やゼミ名称を記した後に、自身の志望動機や関心と、これらの科目とがどのように関連していると思うか、適宜シラバスの文章を引用しながら具体的に記述してください。（700-1000文字程度）
- (4) ディプロマ・ポリシーと将来展望
ディプロマ・ポリシーを十分確認をした上で、回答してください。
卒業後に本学人間科学部 e スクールでの学びをどのように活かす予定か具体的に記述してください。（600-800文字程度）

2) eスクールで学修するための準備状況について以下の各設問について出願者本人が黒のボールペンを使用して手書きで記述してください（鉛筆やシャープペンシル、消せるペン等の消えるものは不可）。

- (1) 修学にあたっての時間的な確保および学費等の経済的支出に関する準備状況について記述してください。就業経験等を有さない場合は、eスクールが主として社会人を対象とした通信教育課程であることを踏まえ、現状や将来的な展望についてもあわせてご記入ください。（300-600文字程度）
- (2) オンラインで授業を受けるために必要な準備状況（スキルや情報環境等）について記述してください。（100-200文字程度）

※1 eスクールのシラバス検索について

eスクールWebサイトトップ>学習方法>シラバス検索 から見るができます。
<https://dpt-e-school.w.waseda.jp/system/syllabus.html>

※2 「引用」の一般的ルールについて

引用には著者が書いた原文通りに引用する直接引用と、間接引用があります。直接引用のうち、引用部分が短い場合には全体を「 」でくくり、ページ数を明記します。引用部分が3行以上に渡る場合は、段落を分けてブロックで引用し、ページ数を明記します。間接引用では、読んだ内容を自分の言葉でパラフレーズして引用します。いずれの場合も、著者名・発行年を明記し、どこからどこまでが引用なのかがわかるように書きます。また、文中で引用した文献は、稿末に引用文献のリストを掲載します。

書物であれば著者名、著書（あるいは論文や記事）のタイトル、該当ページ、出版社、出版年を明示します。

Web サイトの場合は著者名、タイトル、URL、アクセスした日付を明示します。

ただし、本志望動機書においては引用元の情報を記載する必要はありません。

3. 選考内容

(1) 選考方法

書類および面接により総合的に選考を行います。

(2) 選考日時・集合場所

日程	集合時刻・場所＜予定＞	選考
2026 年 3 月 7 日（土）	9:30 集合 所沢キャンパス 100 号館 S 棟 201 教室	10:00～ 書類および面接による選考

※出願後、3 月 6 日（金）までに試験実施についてのメールを出願者の Waseda メールアドレス宛にお送りします。確認の上、必ず返信をしてください。

※受験票は選考当日に集合場所にて配付します。

(3) 注意事項

・選考は所沢キャンパスで実施します。

＜面接試験の注意事項＞

・携帯電話等の使用は禁止とします。机の上に置くことも認めません。

・教室内に時計はありませんので必要な方は持参してください。なお、時計以外の機能が付いているもの、アラームが鳴るものの持ち込みは認めません。発覚した場合は不正行為とみなすことがあります。

・集合時刻から 20 分を経過してからの入場は認めません。

・**面接試験中は資料等の使用、持ち込み等を一切認めません。**

・受験時の交通・宿泊については各自で手配してください。

・追加の情報がある場合は、ウェブサイト (<https://dpt-e-school.w.waseda.jp/>) にてお知らせします。

4. 合格発表

(1) 発表日・発表方法

発表日時	発表方法
2026 年 3 月 9 日（月） 13:00～	受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」で合否結果を発表します。7 ページの「UCARO 合否照会手順」を参考に以下の URL にアクセスし、「合否照会ログイン画面」へ移動し、必要項目を選択・入力して、合否を確認してください。UCARO の会員登録を行わなくても合否を確認できます。 【URL: https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/】 ・合格者には「入学手続き書類」をメールにて送信します。 詳細は 9 ページ「5. 入学手続」を参照してください。 

(2) 注意事項

・電話、FAX、電子メール等による合否に関するお問い合わせには一切応じません。

UCARO 合否照会手順（合否照会簡易ログイン）

1



<https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/> にアクセスし
合否照会ログイン画面へ移動

2

UCARO

合否照会 ログイン

 早稲田大学

はじめにお読みください

本サービスは【合否結果】をお知らせするものです。
下記の各情報を確認し、ログインキーを入力の上、【個人情報取扱いについて】に同意いただき、最下段の「ログイン」をクリックしてください。

【利用可能期間】
各入試の合格発表開始日より閲覧可能です。

【種別コードについて】
以下の該当する学部・大学院・学校の2桁の数字を入力してください。

◆学部

- 11：政治経済学部
- 12：法学部
- 15：教育学部
- 16：農学部
- 18：社会科学部
- 21：国際教養学部
- 23：文化構想学部
- 24：文学部
- 26：基幹理工学部
- 27：創造理工学部
- 28：先進理工学部
- 19：人間科学部
- 25：人間科学部（通信教育課程）
- 20：スポーツ科学部

◆大学院

- 31：政治学研究科
- 32：経済学研究科
- 33：法学研究科
- 34：文学研究科

(略)

ログインキー

種別コード
(半角数字2桁) 「はじめにお読みください」を参照してください

受験番号
(半角数字5桁)

生年月日
(半角数字8桁) 例) 20050101

種別コード：画面上部の「種別コードについて」
から、該当する学部・大学院・高校の
種別コードを確認し、入力

受験番号：受験番号を5桁で入力
※5桁に満たない場合は前に"0"を
つけて5桁にしてください

生年月日：生年月日を8桁で入力
例) 2005/4/1 ⇒ 20050401

【注意】画面は実際の表示内容と異なる場合があります。
[Note] The actual display may differ from what is shown here.

UCARO 合否照会手順（合否照会簡易ログイン）

個人情報取扱いについて

（個人情報の定義）

- ・個人情報とは、入試ポータルサイトUCARO（以下「本サービス」といいます）が提供するサービスを利用する者（以下「利用者」といいます）の情報であり、利用者を特定できる情報をいいます。
- また、個人情報の一部であっても、他の情報と容易に結びつけることが可能であり、これにより利用者を特定できる情報についても個人情報とします。

（個人情報に関する同合わせ先）

- ・本サービスで登録していただきました個人情報は、株式会社ODKソリューションズ（以下「弊社」といいます）の個人情報保護方針に従って、厳重に管理します。

（個人情報の利用目的）

- ・本サービスで登録していただきました個人情報は、弊社が本サービスの運用および本サービスへのアクセス状況の分析、UCARO事務局からのメッセージ機能を利用したメッセージ配信（メンテナンスメッセージ、キャンペーン当選メッセージ）に利用させていただきます。

☒ 個人情報の取り扱いに同意する

☐ 同意しない

※ブラウザのCookieを有効にしてください。
※30分以内にログインしない場合は画面を再読み込みしてください。

ログイン

個人情報取扱いについてを確認し、
「個人情報の取り扱いに同意する」を選択

「ログイン」を選択

3

UCARO

受験一覧

早稲田大学

ログインキー

種別コード 12

受験番号 00001

生年月日 20050101

受験番号 00001

受験内容 指定校推薦入試 法学部

開く

受験番号 00001

受験内容 指定校推薦入試 法学部

合否照会

閉じる

受験番号を選択し、
表示される「合否照会」を選択

【注意】画面は実際の表示内容と異なる場合があります。
[Note] The actual display may differ from what is shown here.

5. 入学手続

(1) 入学手続について **重要** ※必ずご確認ください。

- ・合格者には合格発表と同時に「入学手続書類」をメールにて送信します。手続期間が短いため、入学手続書類が到着次第速やかに手続を行ってください。
- ・窓口での直接交付は行いません。

入学に必要な手続：

- 入学手続書類提出と入学手続情報の入力
- 科目登録
- 春学期分授業料振込

(2) 「入学手続書類」の提出

「入学手続書類」は郵送で提出してください。

入学手続書類提出期間（郵送提出）：2026年3月10日（火）～3月12日（木）【厳守 締切日消印有効】

(3) 人間科学部通学課程において修得した科目と単位の取り扱い

通学課程において修得した科目と単位はそのまま通信教育課程に引き継ぎます。基礎演習、外国語も卒業単位に算入します。（自由科目は通信教育課程においても卒業必要単位数に含めず「自由科目」の区分として扱います。）他箇所設置科目（他学部聴講、オープン科目等）も卒業単位には算入しますが、**通信教育課程ではレベル進級制度があり、2012年度以前入学者はレベル進級単位に他箇所設置科目（他学部聴講、オープン科目等）が含まれません。**また、通信教育課程では、教職課程認定科目は設置しておらず、**いずれの教員免許資格も修得することはできません**のでご注意ください。

(4) 転課程後のレベルについて

通学課程の在籍年次に関わらず、修得単位数・科目によって転課程後のレベルが決定されます。

2012年度以前入学者の他箇所設置科目（他学部聴講、オープン科目等）はレベル進級条件に含まれないため、修得済卒業単位数に含めずにレベルを確認してください。

レベル	修得済 卒業単位数	要修得済科目	
		2012年度以前入学者	2013年度以降入学者
1	34単位 未満	特になし	特になし
2	34単位 以上	統計学1科目2単位（統計学Ⅰ） 外国語4単位 実験調査研究法4単位	スタディスキル1科目2単位※ 人間科学概論1科目1単位 外国語4単位
3	68単位 以上	統計学2科目4単位（統計学Ⅰ、Ⅱ） 外国語8単位 実験調査研究法8単位	スタディスキル1科目2単位※ 人間科学概論1科目1単位 データリテラシー2科目4単位（データリテラシーⅠ、Ⅱ） 学科概論（自学科）1科目1単位 外国語8単位
4	96単位 以上	統計学2科目4単位（統計学Ⅰ、Ⅱ） 外国語8単位 実験調査研究法8単位 演習8単位	スタディスキル1科目2単位※ 人間科学概論1科目1単位 データリテラシー2科目4単位（データリテラシーⅠ、Ⅱ） 学科概論（自学科）1科目1単位 外国語8単位 専門ゼミ8単位

※「スタディスキル」および「学生生活とセルフマネジメント」（各1単位）をあわせて通信教育課程「スタディスキル」（2単位）として扱う。

(5) 注意事項

- ・**手続期間を過ぎての書類提出は、いかなる理由があっても一切受け付けません。**
- ・**保護者等の署名が必要な書類があります。手続期間が短いため、事前にスケジュールの調整をお願いします。**
- ・住所変更等による書類・連絡未達で手続期間内に手続ができなかった場合でも、当学では一切の責任を負いません。
- ・「入学手続書類」の提出は郵送のみです。人間科学部eスクール事務局への直接持ち込みは一切認めません。

6. 学費・諸会費

学費額は以下の通りとなります。各学期の授業料は通学課程入学年度に応じた1単位あたりの金額に登録単位数を乗じた金額ならびに施設費または教育環境整備費です。

通学課程入学年度	1単位あたりの金額（単位：円）	施設費（学期毎）	教育環境整備費（学期毎）
2009年度以前	29,000円	50,000円	—
2010年度	30,000円	50,000円	—
2011年度	30,000円	—	50,000円
2012～2014年度	31,000円	—	50,000円
2015年度	31,700円	—	50,000円
2016年度	31,900円	—	50,000円
2017～2023年度	35,200円	—	—
2024年度以降	37,400円	—	—

※通常1科目2単位です（一部科目を除く）。

※実技・実習を伴う科目の場合、実験実習費が必要になることがあります（科目登録資料に記載あり）。

※レベル4進級時、校友会費40,000円（年額5,000円の10年間分を前納割引）が必要になります。既に納入済みの場合はeスクール事務局までお知らせください。

（1）学費・諸会費振込（春学期分）

振込依頼書は科目登録終了後に発送します。2026年3月24日（火）までに振込を完了してください。

学費・諸会費（春学期分）の振込方法などの詳細は「入学手続書類」を確認してください。

※入学金は不要です（通学課程に入学する際に支払い済のため）。

※秋学期の学費・諸会費は秋学期科目登録終了後に振込依頼書を発送します。

※一度提出した書類および納入した学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により転課程入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期分）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に渡される「入学手続の手引き」をご参照ください。

7. 奨学金

当学では、各種奨学金（学内奨学金・日本学生支援機構奨学金）を一つでも希望する場合、登録手続が必要です。特に、転課程者の登録手続きは、転課程入学前（2026年3月上旬～下旬）に行いますので、注意してください。なお、奨学金登録の詳細（日程・方法等）は、合格者に送付される入学手続書類同封の書類「2026年度奨学金のご案内」に掲載しますので、奨学金を希望する場合は、登録手続を正しく行ってください。

また、奨学金制度の他に、国のローン制度や民間金融機関との当学提携学費ローン制度があります。詳しくは、当学奨学課ホームページをご確認ください。

<早稲田大学奨学課ホームページ> <https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>

現在eスクールでは以下の奨学金を用意しています。すべての奨学生は選考により決定されます。ただし、奨学金の募集内容は変更されることがありますので、詳細は入学後に確認してください。

奨学金	対象
eスクール一般給付奨学金（給付）	転課程1年目春学期より対象
eスクール特別給付奨学金（給付）	
小野梓記念奨学金（給付）	
校友会給付奨学金（給付）	
日本学生支援機構奨学金（貸与）	

<現在学内奨学金を受給されている方へ>

通学制の学部を対象とした奨学金（「めざせ！都の西北奨学金」など）を受給している場合、転課程後に受給資格を失います。受給資格を失った場合は受給した奨学金の返還が必要な場合がありますので、必ず奨学課（Tel:03-3203-9701、E-mail: syogakukin@list.waseda.jp）へ確認してください。

また、単年度給付の奨学金を受給されている場合、受給期間終了後に申請可能な奨学金は上記eスクールで用意している奨学金のみとなります。

8. 受験に関する注意事項

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、適切な試験環境の保持に努めています。本学入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・ウェアラブル端末等の通信機能を持った電子機器をすべて含めて「電子機器等」と表記しています。

(1) 本学に提出した書類・資料、提供した情報等（以下、「本提出書類等」といいます。）に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。

(2) 面接試験中に次のことをすると不正行為認定の対象となります。

- a. カンニングをすること（カンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の人から答えを教わる、身体、物品、机等にメモをする、メモを見る等）。
- b. 試験時間中に使用できる物品以外の物品を使用すること（机上に置くこと、身に付けることを含む）。
- c. 答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
- d. 面接員、試験監督員等の指示に従わないこと。
- e. 試験時間中に電子機器等の音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
- f. 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- g. 受験者以外の者が受験者本人になりすまして試験を受けること。
- h. その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。

(3) 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。

- a. 試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
- b. 別室での受験を求めること。

(4) 不正行為と認められた場合、次の対応をとります。

- a. 当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
- b. 当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とすること。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消とします。

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の出身校・保護者等への報告を行う場合があります。

◆不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

◆落し物

物品を紛失した場合は、試験場の監督員または人間科学部 e スクール事務局（Tel: 050-3146-8405、E-mail: e-school@list.waseda.jp）までお問い合わせください。なお、貴重品は各自で管理してください。

◆付添者控室

試験当日、受験者以外の方は試験場に入れません。また試験会場付近での待機もご遠慮願います。付添の方は学生食堂等、試験会場付近以外でお待ちください。

◆その他

試験において特別な対応を取った場合は、人間科学部 e スクールホームページでお知らせします。